

令和5年度葛巻町農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

本町は、基幹産業である畜産酪農をはじめ、野菜・花きなどの多様な水田農業が展開されているが、農業従事者の高齢化や担い手不足等の問題から、離農や経営規模の縮小が進んでいる状況である。そうしたことから、分散錯圖の解消や地域の中心経営体への農地の集積を図るなど効率的な農業経営を構築することが課題となっている。

さらに、主食用米の需要量が減少している中で、本町における主食用米の作付面積は毎年減少傾向にあることから、飼料作物を中心とした他の作物の作付を促進することで、農業者の収益力向上を図り、併せて不作付地の発生防止を図っていく必要がある。

2 高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

本町は、岩手県を縦貫する北上高地に位置しているため内陸型で寒暖差が大きく、概して冷涼で雨が少ない気候が特徴である。また、圃場については、多くの水田が転作田として飼料作物が作付けされており、小区画のうえ農道も狭小な水田に主食用米が作付けされているが、その作付も減少している状況である。

小区画な水田については、主に高収益作物を作付けしながら、適地適作の推進を図っていく。また、市場動向を注視しながらより収益性の高い作物の作付を進めていく。

さらに、農道の拡幅などの基盤整備も同時に進めながら、農地の集約・集積を促進し、生産性の向上を目指す。

3 畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

本町は、基幹産業である畜産酪農に多数の農業者が従事しており、農地の集約・集約は主に酪農家が携わっている。転作田についても牧草やデントコーンなどの粗飼料が広く作付けされている。

畑作物のみを生産し続ける水田も多く見受けられることから、生産者の同意を前提に畑地化へ向けて手続きを進めていく。また、水稻を組み入れている輪作体系については、そばやなたねなど水稻と同程度の管理で栽培可能な作物の導入を進め、水稻の品種についても生産者や実需要者等の意向を踏まえながら、米や稲WCS等の非主食用米の導入を進めていく。

上記の手続き等を進めるにあたり、過去の台帳の確認や座談会等での聞き取りを行い、水田の利用状況の点検を行う。その後、点検結果を踏まえ、畑地化促進事業等を活用しながら水田の有効利用に向けて取り組んでいく。

輪作体系については、そばやなたねを作付けする場合、排水・湿害対策が収量等に影響することから、水稻の作付は4～5年に1度を基本とする。町内における飼料用米や稲WCSの需要動向によっては、水稻の作付を優先するなど臨機応変に取り組んでいく。

4 作物ごとの取組方針等

町内の約 472ha（不作付地を含む）の水田について、適地適作を基本として、産地交付金を有効活用しながら、作物生産の維持・拡大を図ることとする。

（１）主食用米

主食用米の需要量が減少している中で、本町では飯米として主食用米を生産する農家が大多数で高齢化等により作付面積が減少傾向にあるため、飯米として生産を維持しながら前年の需要動向や集出荷業者等の意向を踏まえ、需要に応じた作付を推進する。

（２）備蓄米

備蓄米については、契約数量に応じた生産に取り組む。

（３）非主食用米

ア 飼料用米

取組みの予定なし。

イ 米粉用米

取組みの予定なし。

ウ 新市場開拓用米

取組みの予定なし。

エ W C S 用稲

取組みの予定なし。

オ 加工用米

取組みの予定なし。

（４）麦、大豆、飼料作物

飼料作物については、転作作物の中心として産地交付金を活用し、地域の中心経営体への農地集積による低コスト生産と耕畜連携による水田の有効活用と需要に応じた生産を推進し作付拡大を図る。

大豆及び麦については、関係機関とともに品質・生産性の向上に向けた生産振興を図り、作付面積の拡大を目指す。

（５）そば、なたね

そばについては、地域の実需者との契約に基づき、産地交付金を活用して、排水・湿害対策の取組により品質・生産性の向上を図り、作付面積の拡大を目指す。

なたねについては、産地交付金を活用して、町と連携した地域の収益力向上に向けた取組を推進し作付面積の拡大を目指す。

（６）地力増進作物

取組みの予定なし。

（７）高収益作物

地域振興作物に位置付けている「ほうれんそう」、「野沢菜」、「だいこん」、「ピーマン」、「りんどう」、「小菊」、「山ぶどう」、「葉たばこ」について、産地交付金を活用した農業経営の安定を図り、関係機関と連携した農業用機械や施設の導入による単収向上と省力化・効率化等を検討しながら、生産振興を図り、作付・栽培面積の拡大を目指す。

5 作物ごとの作付予定面積等

～

7 産地交付金の活用方法の概要

別紙のとおり

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位：h a)

作物等	前年度作付面積等		当年度の 作付予定面積等		令和5年度の 作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	30.52		30.00		30.00	
備蓄米	0.32		0.50		0.50	
飼料用米	0.00		0.00		0.00	
米粉用米	0.00		0.00		0.00	
新市場開拓用米	0.00		0.00		0.00	
W C S用稲	0.00		0.00		0.00	
加工用米	0.00		0.00		0.00	
麦	0.00		0.25		0.25	
大豆	0.80		1.00		1.00	
飼料作物	261.95		267.00		267.00	
・子実用とうもろこし	0.00		0.00		0.00	
そば	1.54		2.50		2.50	
なたね	0.94		0.65		0.65	
地力増進作物	0.00		0.00		0.00	
高収益作物	5.95		7.80		7.80	
野菜	2.77		3.50		3.50	
・ほうれん草	1.22		1.35		1.35	
・野沢菜	1.42		2.00		2.00	
・だいこん	0.13		0.15		0.15	
花き・花木	1.91		2.40		2.40	
・りんどう	1.85		2.30		2.30	
・小菊	0.06		0.10		0.10	
果樹	0.36		0.60		0.60	
・山ぶどう	0.36		0.60		0.60	
その他の高収益作物	0.91		1.30		1.30	
・葉たばこ	0.91		1.30		1.30	
その他						
畑地化	0.00		0.00		0.00	

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	使途名	目標	前年度（実績）		目標値	
1	飼料作物	担い手利用集積助成	集積面積	（４年度）	132.66ha	（５年度）	180.00ha
			労働時間	（４年度）	7.65時間	（５年度）	6.50時間
2	飼料作物 （青刈りとうもろこしを除く）	水田放牧助成 （耕畜連携）	取組面積	（４年度）	0.19ha	（５年度）	0.30ha
			取組率	（４年度）	0.07%	（５年度）	0.11%
3	飼料作物	資源循環助成 （耕畜連携）	取組面積	（４年度）	48.54ha	（５年度）	55.10ha
			（うち新規取組面積）	（４年度）	0.22ha	（５年度）	1.50ha
4	葛巻町地域振興作物	地域振興作物助成	作付面積	（４年度）	5.95ha	（５年度）	7.80ha
5	そば・なたね	そば・なたね振興助成	作付面積	（４年度）		（５年度）	
				そば	1.54ha	そば	2.50ha
				なたね	0.94ha	なたね	0.65ha

必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。
目標期間は３年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名 :岩手県

協議会名 :葛巻町農業再生協議会

整理 番号	使途 1	作 期 等 2	単価 (円 /10a)	対象作物 3	取組要件等 4
1	担い手利用集積助成	1	3,000	飼料作物 別表 1のとおり)	2014年から 1ha 以上集積を維持または拡大していること。
2	水田放牧助成 (耕畜連携)	3	1,000	飼料作物 別表 1 青刈り とうもろこしを除く)	1ha あたりの放牧頭数が成牛換算で2 頭以上であること。
3	資源循環助成 (耕畜連携)	3	1,000	飼料作物 別表 1のとおり)	散布する堆肥が、交付対象水田で生産された飼料作物の供給を受ける家畜の排せつ物から生産されていること。
4	地域振興作物助成	1	35,000	ほうれんそう 野沢菜、だいこん、ピーマン、 山ぶどう りんどう 小菊、葉たばこ	出荷 販売を行うこと。
5	そば なたね振興助成	1	20,000	そば、なたね (基幹作のみ)	出荷 販売、排水 湿害対策を行うこと。

1 二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇 (二毛作)」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇 (耕畜連携)」と記入してください。

ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇 (耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

2 「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。

3 産地交付金の活用方法の明細 (個票) の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

4 産地交付金の活用方法の明細 (個票) の具体的要件のうち取組要件等を記載して下さい。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

(別表 1) 粗飼料作物等の範囲

青刈りとうもろこし
オーチャードグラス
チモシー
イタリアンライグラス
ペレニアルライグラス
リードカナリーグラス
アカクローバ
シロクローバ

(別紙) 令和5年度産地交付金対象作物一覧

No	区分		作物名	備考
1	葛巻町地域振興作物	野菜	ほうれんそう	
2			野沢菜	
3			だいこん	
4			ピーマン	
5		花き	りんどう	
6			小菊	
7		果樹	山ぶどう	
8		その他作物	葉たばこ	

は収穫(出荷・販売)までに1年以上を必要とする多年生作物